

CONTENTS

- [P1] 東京都消防操法大会出場
- [P2・3] 総合防災訓練 (防災フェスタくにたち)
- [P4] 防災ミニ講座 / 消防団からのお知らせ

第六分団が東京都消防操法大会に出場しました！



第50回東京都消防操法大会ポンプ車操法の部に、国立市消防団の代表として第六分団が出場しました。他の分団も訓練等の支援を行い、消防団一丸となって大会に臨みました。

東京都消防操法大会とは…

都内各地の消防団の代表が、消防の基本技術やスピード、動作の規律を競う大会です。3年ぶりの開催となり、国立市消防団はポンプ車操法の部に出場し、9団体中5位となりました。

<大会概要>

日時：令和4年11月5日(土)

場所：東京消防庁消防学校

第六分団長より

第六分団では、7カ月間にわたり真剣に汗を流し訓練を積み重ね、大会に臨みました。この訓練を通じて、分団の結束や志気が高まったと思います。

関係者の方々のご支援に深く感謝するとともに、この経験を消防団活動を通じて市民の皆様、地域の皆様のために役立てていきたいと思っています。



総合防災訓練(防災フェスタくにたち)に参加しました

令和4年10月22日(土)・23日(日)に、国立第六小学校で国立市総合防災訓練(防災フェスタくにたち)が開催されました。

消防団は23日(日)に参加し、青柳地域等を担当する第一分団が、初期消火訓練の指導と災害用マンホールトイレ体験のための充水を行ったほか、女性団員はAED指導を行いました。多くの方のご来場ありがとうございました！

このページでは、当日行いました各種訓練をご紹介します。



1 初期消火訓練(消火器訓練)

当日は、延べ100人以上の方に訓練に参加いただきました。実際に消火器の使い方を体験してもらうことで、地域の皆様の防災意識の向上に繋がったと思います。

以下に、消火器の使い方をまとめましたので、ぜひ参考にしてください。

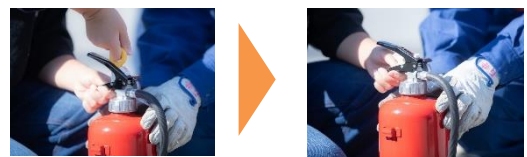


<消火器の使い方>

- ★火災を発見したら、焦らず落ち着いて行動するよう心がけましょう。
- ★大きな声で「火事だ!」と叫び、近隣の人に消火や119番通報の協力を求めることも重要です。



① 安全ピンを抜く



- ★運ぶ前に、安全ピンを抜いてしまわないようにしましょう!

② ノズルを火元へ向ける



- ★消火器での消火限界の目安は、炎が天井に到達するまでです。この時点で、危険を感じた場合は、直ちに安全な場所に避難して、消防隊が到着するのを待ちましょう。

③ レバーを強く握って噴射



- ★噴射すると白煙や粉末が充満して視界が悪くなるがあるので注意しましょう。
- ★一般的な消火器の噴射時間は、約10~15秒と非常に短いです。消火不能となった場合を考え、逃げ口を背面にして消火しましょう。

■地域配備消火器について

国立市では、初期消火活動に使用するため、道路に面した民家の塀などに消火器を設置しています。火災等の際には、誰でも使うことができます。なお、近所に消火器がない場合は、新規に設置することも可能です。新規設置を希望される方は、市役所防災安全課までお知らせください。

【お問い合わせ先】 防災安全課（042-576-2111 内線 146）

※年度の設置予算が限られていますので、ご希望に添えない場合があります。予めご了承ください。



2 応急手当・AED体験訓練

目の前で人が倒れたらどうするかを想定して、胸骨圧迫とAEDの体験訓練を行いました。参加者からは「マスクをしていると心臓マッサージは疲れるね」と、コロナ禍ならではの感想もいただきました。

また、子どもの参加がとて多かったので、大人がいなかったらどうすれば良いのかを一緒に考えながら体験してもらいました。子どもたちからは「みんなで協力して大人を呼びに行く」「私の小学校は〇〇にAEDがあるから取りに行って先生に届ける」と、頼もしい意見が出ました。



<主な訓練>

① 胸骨圧迫(心臓マッサージ)体験

- ★人体の模型を使って、心臓マッサージの練習を行いました。
- ★心臓マッサージは、身体が小さな子どもにとっては大変な作業です。しかし、練習するうちにコツを掴み、しっかりと押せるようになりました。



② AED(自動体外式除細動器)体験

- ★除細動器の名前の通り、心臓の細動を取り除く機械です。AEDを扱える方が増えることにより、傷病者の救命率の向上が期待されます。
- ★AEDは操作方法を音声でガイドしてくれるため、小学生も「これなら手伝えるかも」と体験を通して自信がついた様子でした。



女性団員は、市内の様々な団体に向けてAED講習会を開催しています。詳しくは市役所防災安全課までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 防災安全課（042-576-2111 内線 146）

防災 三二講座

第2回 住宅火災 ココに注意！

冬は火災が発生しやすい季節です。日頃から点検をしましょう。

<住宅火災の主な原因(令和3年中 東京消防庁管内)>

1位:たばこ 2位:ストーブ 3位:コンロ 4位:コード

住宅火災 チェック リスト

- たばこの吸殻はたまっていませんか？水で完全に消火していますか？
- ストーブの周りに燃えやすいものはありませんか？
就寝時には消していますか？
- コンロには安全機能がついていますか？
調理中に目を離していませんか？
- プラグやコンセントにホコリがたまっていませんか？
コードが家具などの下敷きになっていませんか？

歳末特別警戒・出初式のお知らせ

12/29・30 歳末特別警戒

皆様が明るい新年を迎えられるよう、消防団員が歳末における無災害を願って市内を巡視警戒し、火災予防広報を行う歳末特別警戒を実施します。

夜間に警鐘や赤色灯、マイクを用いての広報となり市民の皆様にはご迷惑をおかけすることもございますが、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

1/8 国立市消防出初式

新春恒例の出初式、消防団員はポンプ車とともに行進します。

出初式では様々なイベントが開催され、例年多くの方々にお越しいただいています。



※新型コロナウイルスの感染症拡大状況等によって、縮小または中止する場合があります。今後の市報やホームページのご確認をお願い致します。

火災出動件数

(令和4年8月～10月)

2件

(うち誤報1件)

火災ゼロの国立市を目指しましょう



今後の活動予定 (令和4年度 冬期)

12月

規律訓練
歳末特別警戒

1月

国立市消防出初式

発行:国立市消防団 広報委員会

広報誌バックナンバー

これまでも消防団では広報誌を発行してきました。火災予防だけでなく、熱中症予防や地域での活動など、身近な消防団の活動をご紹介します。

国立市ホームページにバックナンバーが載っておりますので、ぜひご覧ください。



国立市消防団広報誌

検索